

学校評価アンケート(後期) 自由記述より

- いつもありがとうございます。子どもたちが前向きに学べる環境を提供して下さってありがとうございます。（複数）
- 日々子どもたちへのご指導ありがとうございます。新庄小の児童の皆さん挨拶はとても元気があり気持ちの良いものであると感じています。メディアとの関わり方は我家の課題でもありますが共働きの為仕方のない部分もあり、ルールを決めて活用しています。

学校に行くのが嫌だとか全く娘からは聞こえません。日々の先生方皆様の児童に対する指導、対応に感謝しております。今後ともよろしくお願ひ致します。学校のホームページ、楽しく拝見させていただいています。学校の取組や子どもたちの学習の様子がよく分かります。
- ホームページで学校での子どもの様子が分かるので嬉しいです。
- 学校での普段の子どもたちの様子をまとめたムービーを見させていただく機会がありました。日頃の様子が分かりやすかったです。参観日とはまた違った普段の様子を見せていただきました。先生方は忙しい中、子どもたちにこまめに声をかけてくださいありがとうございます。
- 学校は、校長先生はじめ諸先生方がすんで気持ちの良い挨拶や声かけをしてくださるので子どもたち、私たち親側もありがたい気持ちでいっぱいです。（複数）
- 校長先生が全ての児童のお名前を覚えていらっしゃることを実感する出来事があり、本当に驚きました。子どもたちにとっても、私たち保護者にとっても大きな励みになっております。ブログも毎回楽しみに拝見しております。
- 学校の中でも地域でもいつも児童の明るい笑顔いっぱいの元気な挨拶に出会い、とっても嬉しく思います。これからも、児童とふれあう活動に地域の人を積極的に誘って参加したいと思います。（地域の方より）

□ 学年通信は授業でどんなことをしているか、学校での様子をリアルタイムに知ることができ、クラスの子のことを知るきっかけにもなるので毎回楽しみにしています。この学年通信や学校からのお知らせなどは、安心メールやSNSを使って配信などは難しいのでしょうか？

→学校での様子に关心をもっていただいていることを大変ありがとうございます。現在、学校だよりについては、毎月ホームページに載せておりますので是非ご覧ください。お知らせについては、これまで同様、必要に応じて安心メールに文書を添付してお知らせしてまいります。尚、学年通信につきましては、個人名の記載等もあり、これまでどおりプリントでの配付とさせていただきます。

- 連絡ノートによく分からぬことを書いているのに、確認のスタンプが押してあります。しっかりと合っているか見てほしいです。
→連絡ノートをご家庭でも確実に確認していただけていることに感謝いたします。教職員で共有し、連絡ノートの丁寧な活用に取り組んでまいります。
- 英語は低学年で必須ではないと聞きました。外国人の先生との交流は素晴らしい事ですが、英語の時間をわざわざとるのではなく、仲良し班で活動する時などの正式な授業とは別枠の時間でふれあうようにしてほしいです。
→低学年で外国語に触れる時間は、学級活動として扱っています。外国語でのゲームなどを通し、望ましい人間関係も育まれます。様々な体験活動の一つとして、ご理解いただけたらと思います。
- タブレット学習を減らしてください。課題が早く終わった子は、自主学習のノートに教科書の文章を写したり、気になる言葉の意味が分かったら書いたり、好きな事を書き連ねていったり、いくらでもタブレット学習以外の自主学習ができそうです。
→ご指摘のとおり学校では書く活動は大切な学習と捉えています。タブレットを含むＩＣＴの活用につきましては、引き続き書く活動とのバランスや効果的な活用方法を研修し、授業に生かしていきたいと思います。
- 時には厳しい指導をしてほしいです。社会に出たら厳しく指導されたり、理不尽な事にも直面したりします。そういう時に素直に聞けたり、多少嫌な事があっても対処したり耐えられる事が、この先の人生でも課題となります。また、誤解されそう（誤解で怒られる）な事も無いよう学ぶ事も大切だと思います。
→生徒指導上、必要な場面（命や人権に関わること等）では厳しい対応もあるかと思います。その際も子どもたちが納得感を得られるように配慮していきたいと思います。併せて、引き続き温かい言葉掛けに努めてまいります。
- 学校と家庭が1つになってはない気がします。学校は学校。家庭は家庭…。学校での取組はよく分かっていないのが事実で、では家庭での事を学校が知っているというわけでもなく…。アンケートも答えにくく感じます。回答に「よく分からぬ」があれば良いと思います。
→ご多用の中、学校評価アンケートの回答に時間を割いていただきありがとうございます。学校の取組が周知できるよう、今後とも情報発信の工夫を重ねてまいります。お気づき等がございましたら、いつでも学校にお知らせください。引き続き開かれた学校となるよう努めてまいります。回答内容については、来年度に向けて検討中です。学校と家庭で力を合わせて子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。

- 学年担任が事情によっては代わるのは仕方ないことだが、1年生などまだ学校に慣れていない子の担任が途中で代わる可能性は事前に把握できると思います。新学期の担任選定はその辺も考えて行ってほしいです。
→限られた人員で、いかに子どもたちが安心して学校生活を送ることができるか、あらゆる可能性を考え、全教職員で全校児童の健やかな成長を見守る体制づくりに努めてまいります。
- 子ども同士の名前の呼び方（苗字呼びをしなければならない等）には厳しいと聞きますが、陰口を言ったり、他人についてコソコソ噂話をしたりしている児童に対しての指導が不十分に感じます。学校でどういう言動行動があったか、それを家庭に伝達しているのか、家庭での指導はどのようにしているのか、親としては不安に思う時があります。
→児童が安心して学校生活を送ることができるよう、最善を尽くしてまいりたいと思います。不安に思われることがある時には、遠慮なく学校にご連絡ください。
- 冬の服装について、長ズボンを履いて過ごす時に連絡帳で報告しなくてもいいようにしてほしいです。教室が寒い時もあると聞きます。
→長ズボンにつきましては、体育の授業やみんなの時間、昼休み、掃除時間などは着用してよいことになっています。また、教室はエアコンを設置しており、文部科学省「学校環境衛生マニュアル」に基づいて室温が16度以下にならないように温度管理をしています。ご理解とご協力をお願いします。



学校をよりよくしていくために、貴重なご意見をたくさんいただきました。ありがとうございました。
おかげさまで、本年度もあとわずかとなりました。地域・保護者の皆様とともに子どもたちの安心安全な居場所づくりに努めてまいります。
今後ともご理解・ご協力をよろしくお願ひいたします。